



でんき講座

1月
VOL.43

危険！家庭での電気事故

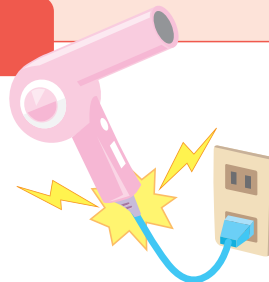
思わぬところに潜んでいる電気の事故。今回は電気製品に関する事故事例と正しい使い方をご紹介します。事故に巻き込まれないよう、正しい知識を身につけましょう。



ほあんくん

事故ファイル1 ヘアドライヤーの火花で手にやけど

ヘアドライヤーの電源コードを本体に巻き付けて収納していたため、本体と電源コードの付け根部分を屈曲させてしまい、半断線状態に。それが原因となり、異常発熱してショートし、出火。衣服が焦げ、手にやけどを負った。



アドバイス 出火を防止するには？

- 電源コードは丁寧に扱う
- ヘアドライヤーの吸込口や吹出口はこまめに掃除する
- 吹出口や吸込口に髪を近づけ過ぎない

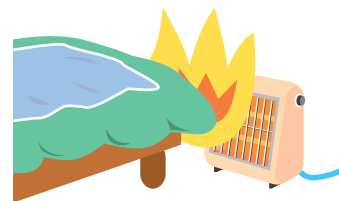
吸込口 → ← 吹出口



参考：独立行政法人 製品評価技術基盤機構「ヘアドライヤーからの出火」

事故ファイル2 電気ストーブによる火災

電気ストーブの上部に干していた洗濯物がストーブに落ちて着火し、火事に。また、ストーブをつけたまま就寝し、寝具がストーブに触れて着火し、火事になったという事例も。




アドバイス 出火を防止するには？

- 電気ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- 就寝中は電気ストーブを使わない
- 外出時は、電気ストーブの電源を切り、電源プラグを抜く



ローデン



- 当協会を名乗り、電話勧誘・訪問を行った末、点検料を請求するなど、悪質な事案が発生しています。不審な訪問販売やセールス電話には十分にご注意ください。
- 九州電気保安協会は  のマークの職員証を付けた作業服を着用しています。

電気に関するご相談は、最寄りの事業所またはホームページでお受けしています。

<https://www.kyushu-qdh.jp>

九州電気保安協会

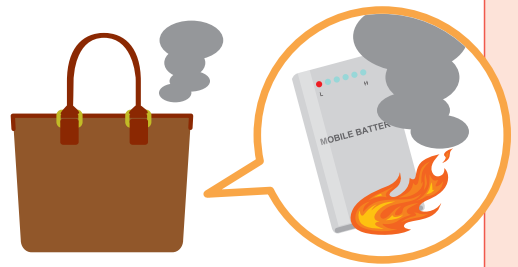
検索



一般財団法人九州電気保安協会

事故ファイル3 ネットで買ったモバイルバッテリーにより焼損

インターネットモールで購入したモバイルバッテリーをかばんに入れていたところ、製品の不具合により内部ショートして異常発熱し、周辺を焼損。製品を購入したサイトの掲載情報には海外の製造事業者名しか記載されておらず、販売事業者の電話番号などは不明であった。



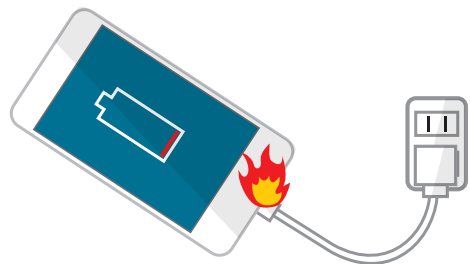
アドバイス ネットで粗悪な製品を買わないためには？

- 購入前に販売事業者の電話番号や問い合わせ窓口を確認しておく
- 以下のような掲載で販売されているものは購入前によく確認する
 - ・説明文などで日本語表記がおかしいもの
 - ・他の製品と比較して極端に安価なもの
 - ・評価レビューなどで、高評価のみつけられているもの
(やらせレビューの可能性)
- 非純正品については取り付けようとしている製品のホームページに注意喚起が記載されていないか確認する

参考:独立行政法人 製品評価技術基盤機構「インターネットでの購入前にしっかり確認～連絡が取れない事業者や粗悪な製品に注意～」

事故ファイル4 充電中のスマートフォンで指にやけど

充電中のスマートフォンから異臭がし、充電ケーブルとの接続部付近が焦げて、指にやけどを負った。ケーブルのコネクターに水分などが付着したため、ショートが生じて異常発熱し、コネクターが溶解したことが原因。



アドバイス スマホ充電中の事故を防ぐには？

- コネクターの金属部分に液体(汗、飲料水、ペットの尿など)を付着させない
- コネクターを接続するときは無理な力を入れない
- 一度変形したコネクターは使用しない



参考:独立行政法人 製品評価技術基盤機構「新生活スタート 暮らしに潜む危険」